

授業科目	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ				単位	4		
履 修	選択	関連資格	精神保健福祉士		ナンバリング	WE21305J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-2 DP4-2			
担当教員	高口 恵美							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>本講では、先ず精神保健福祉領域における、相談援助技術の実際の展開を伝える。その上で、家族調整と支援の実際や地域移行の対象者や、支援体制についての詳細を、具体的事例を踏まえて解説を行う。また、地域ネットワークやアウトリーチ、地域生活支援事業、訪問援助、家族会、セルフヘルプグループ等について、地域を基盤としたリハビリテーションの基本的考えを基に、ケアマネジメント、ネットワーキング等の包括的な支援も含めつつ、実務家教員として、精神保健福祉領域や地域のメンタルヘルス支援で関わった経験を踏まえながら、より具体的イメージのもと理解できるよう解説する。必要に応じて小グループでのディスカッションなどを取り入れ、他者との視点の違いなどを意識しながら考察を深める。</p> <p>なお、必要に応じwebを使用したオンライン授業を開催する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神保健福祉相談援助活動の展開が理解し説明できる。 2. 地域を基盤にした相談援助の理解し説明ができる。 3. 地域生活を支援する包括的な支援の意義と展開が理解し説明できる。 4. 専門職である精神保健福祉士の意義や役割が理解し説明できる。 5. 精神保健福祉の実践場面が想定でき、具体的相談支援のイメージを理解し説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	10	0	0	10	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	40						40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10						10	
思考・判断 (DP2-2)	40						40	
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)						5	5	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						5	5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神保健福祉相談援助活動の展開を、理解したうえで説明できる。 2. 専門職である精神保健福祉士の意義や役割を、理解したうえで説明できる。 3. 精神保健福祉実践場面の想定でき、具体的相談支援のイメージを、理解したうえで説明できる。 				<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神保健福祉相談援助活動の展開を、説明できる。 2. 専門職である精神保健福祉士の意義や役割を、説明できる。 3. 精神保健福祉の実践場面が想定でき、具体的相談支援のイメージを、説明できる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	個別援助技術の実際と事例分析	講義	講義範囲のテキスト事前通読	30分
2	集団を活用した支援の実際と事例分析	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
3	具体的事例検討	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
4	精神障害者と家族との関係	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
5	家族支援の方法 具体的事例検討	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
6	地域移行支援の対象	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
7	地域移行の体制	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
8	精神保健福祉士の役割と多職種との連携(外部講師)	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
9	地域移行にかかわる組織や機関(外部講師)	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
10	地域移行を推進する事業の展開(外部講師)	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
11	事例による地域移行支援の検討	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
12	精神障害者を取り巻く社会的状況	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
13	地域相談援助の主体	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
14	地域相談援助の対象	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
15	地域相談援助の体制	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
16	事例による地域を基盤にした相談援助活動の検討	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
17	地域ネットワーク	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
18	アウトリーチ	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
19	地域生活支援事業と訪問援助	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
20	家族会およびセルフヘルプグループ	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
21	精神保健福祉ボランティアの育成と活用	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
22	ケアマネジメントの原則	講義	前回講義範囲のテキスト通読	30分

			今回講義範囲のテキスト通読	
23	ケアマネジメントの意義と方法	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
24	ケアマネジメントの展開プロセス	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
25	チームケアとチームワーク 事例による精神障害者ケアマネジメントの検討	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
26	地域を基盤とした支援の概念と基本的性格 地域アセスメントとBSCおよびSWOT分析	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
27	地域を基盤とした支援の具体的展開と事例による地 域を基盤にした支援の検討	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
28	包括的な支援(地域精神保健福祉活動)の意義と実 際(40分程度) 試験(60分)	講義・試験	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
29				
30				
理解に必要な予備 知識や技能	「精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I」、「精神保健福祉に関する制度とサービス」、「精神障害者の生活支援システム」、「精神保健福祉相談援助の基盤(専門)」、「精神疾患とその治療」等の精神保健福祉士国会試験指定科目を既修していることが望ましい。			
テキスト	精神保健福祉士養成セミナー5「精神保健福祉の理論と相談援助の展開 2」精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編(へるす出版)2017年			
参考図書・教材/ データベース・雑誌 等の紹介	「我が国の精神保健福祉」厚労省障害保健福祉部精神・障害保健課監修最新版			
授業以外の学習 方法・受講生への メッセージ	より理解を深めていくために、必ず事前にテキストを一読しておいてください。 精神保健医療福祉に関する、学外での研修会や勉強会の情報を提供しますので、興味のある学生は利用してください。			
達成度評価に関する コメント	試験、レポート、授業貢献度にて評価します。その他の評価として、ノート、授業態度、ディスカッション時の積極性などを総合的に評価します。			

